

Connor Lilkendey

MGJPN236 Intermediate Practical Japanese WB

Rina Kasai

12/13/2023

紅の豚

ポルコ・ロッソは操縦士と豚です。軍隊を去った後、軍隊を辞めた後で、ポルコ・ロッソはお金のために空賊を攻撃し始めました。ホテル・アヅリアノにポルコ・ロッソはドナルド・カーチスに会いました。ドナルド・カーチスは自信満々で女の人に魅了されることが易しい。カーティスはロッソを倒すために空賊に雇われました。それで、カーティスはホテルを出るロッソを襲撃した。ロッソは生き残ったのですが飛行機を壊してしまいました。そこで、ロッソは飛行機を修理工場で修理してもらいました。修理工場の店主の孫娘、フィオ・ピッコロが飛行機を修理しました。フィオ・ピッコロはあたまがよくて勇ましい。ファシスト政府がロッソを追っているので、ロッソとフィオも修理したロッソの飛行機で飛び立ちます。ロッソのアジトではカーティスが再戦を挑みます。カーティスが勝てば、フィオと結婚します。ロッソが勝てば、カーティスはロッソの借金を返済します。結局、ロッソが勝って一人で飛び立ちました。

まず、私は紅の豚の場面が好きです。映画では珍しくてとても美しいです。スタジオジブリは映画を作るのが上手なので絵もいいです。特に飛行シーンはほんとうにきれいです。空賊は面白くてあまり怖くないので好きです。ロッソは面白いです。意地悪なことをたくさん言いますが、それでも友達を助けます。映画の最後でのロッソとカーティスの戦いがいい例えです。最後に、飛行機のデザインはとても素晴らしいです。飛行機のコンセプトアートが見たいです。

「紅の豚」は罪悪感についてだと思います。ロッソの友達のほとんどが死んでいます。だから罪悪感を感じています。だから私はロッソが豚の頭をしていると思うんです。映画の始めでロッソは怠け者で無関心です。フィオと出会いとカーティスと戦った後、ロッソ(ろっそ)は罪悪感(ざいあくかん)から立(た)ち直(なお)ります。しかし、友達とは距離を置いています。ロッソは独立した人だから驚くことじゃない。

「紅の豚」はいい映画。一時間半なのでこの映画は簡単に見れます。面白いキャラクターと美しいシーンがたくさんあります。古い映画ですが、とてもきれいなので古い映画には見えません。この映画からたくさんの飛行機の言葉を覚えることができます。時間が有ればこの映画を見てください。